事例30　高齢受給者(70歳以上)入院外(現役並み所得)　・公費(特定疾患)　国保

訪問看護療養費明細書

－								－	
公費負担者番号①	5	1						公費負担医療の受給者番号①	
公費負担者番号②	8	0						公費負担医療の受給者番号②	

	6 訪問	1 国	3 3 併	0 高齢7
保険者番号				

実日数		
	保険	
	公費①	
	公費②	

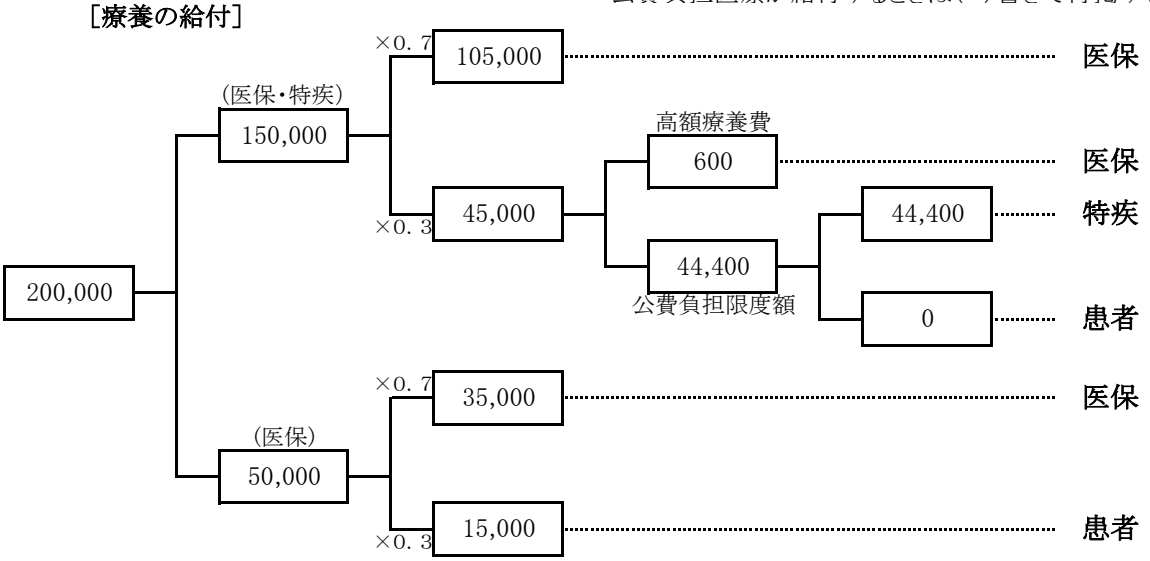
氏名		特記
職務上の事由		17　上位

←51公費の適用所得区分を記載する

合計	請　求　円	※　決　定　円	負担金額　円		※高額療養費　円
保険	200, 000		(44, 400) 59, 400		
公費①	150, 000		空欄	※公費負担金額　円	備考
公費②	200, 000		5, 000	※公費負担金額　円	

※　併用分で高額療養費が発生する場合　→保険の「負担金額」欄の記載で、一部負担金相当額の一部を公費負担医療が給付するときは(　)書きで再掲する

[療養の給付]



〈保険〉70歳以上　国保　定率3割

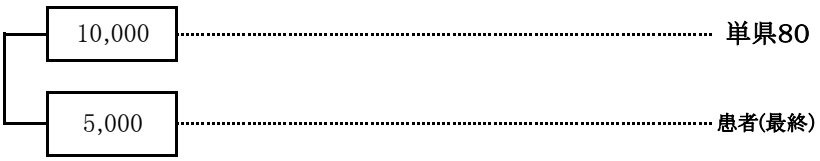
〈高齢受給者証〉定率3割(現役並み所得者)自己負担限度額＝44, 400円

〈公費①〉特定疾患(所得区分:現役並み所得)　月額自己負担限度額＝0円

〈公費②〉単県80　定率1割　一定以上(一部負担上限額　44, 400円)

合計	
医保	140,600 円
(高額再掲	600 円)
特定疾患	44,400 円
患者	15,000 円
単県80	10,000 円
患者(最終)	5,000 円

高額療養費
(150, 000円×0. 3)－44, 400円　＝600円



→単県80が患者負担を10, 000円カバーし、患者の最終負担額は5, 000円(医保医療費50, 000円の1割)となる